

新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ

桑名市長の伊藤徳宇です。

5月14日に、この地域に出されていた「緊急事態宣言」がようやく解除されました。この措置を受け、県も「緊急事態措置」を5月15日に解除しました。我々の新型コロナウイルス感染症との戦いは大きな節目、転機を迎えたと考えています。

市民や事業者の皆様におかれましては、これまでの間、感染症拡大防止に資する節度ある行動や活動を粘り強く続けていただいたことに改めて深く感謝申し上げます。

また、これまででも、今も、高いリスクの中で感染対策に誠心誠意取り組んでいただいている医療従事者の皆様には感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございます。

皆様のご努力により、国・県が様々な制限を緩和したことに伴い、本市におきましても教育活動及び公的施設やイベント等の再開を、段階的にではありますが進めていくことといたしました。これまでの間、皆様には大変なご不便をおかけして申し訳ありませんでした。

本市といたしましては、市民や事業者のみなさまの日常が一刻も早く感染症発生の前に戻るよう努力してまいりますが、この感染症の終息にはまだまだ長くの期間を要することが見込まれます。それどころか、少しでも油断すればあつという間に感染は再燃し、これまでの多くの努力をすべて水泡に帰し、振り出しに戻してしまう、そんな恐ろしさをこのウイルスは持っています。このことは、皆様におかれましても、国内・海外の報道等から肌身に感じ取っておられることと思います。

つきましては、市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、以下の市の方針に基づき、感染症を正しく恐れ、拡大防止に引き続き万全の対策を講じていただきつつ、日常生活、社会経済活動の再建に向け、活動の再開を着実に進めていただきますようお願いします。

○感染症拡大防止対策（感染予防と“持ち込まない”“広げない”）の徹底を引き続き強く求めています

「三つの『密』（密閉・密集・密接）の回避」、「人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」などの基本的な感染症拡大防止対策を徹底してください。

また、東京や大阪など特定警戒都道府県への往来やこれら地域からの来訪者との接触は、生活の維持に必要不可欠な場合を除き、避けてください。

○公立小中学校や幼稚園を再開します。

5月18日から分散登校（園）、5月25日から時限等短縮による一斉登校（園）での再開を始め、6月1日からは通常の登校（園）に戻します。

○公共施設の再開や開放、イベント等の再開や実施を段階的に進めています。

既に再開を決めた図書館等に加え、観光施設やスポーツ施設などについても、一定の制約や感染対策を講じつつ、段階的に再開していきます。各種イベント等についても規模や内容等に一定の基準を設けた上で、再開や実施を進めています。

○市内での消費活動の再開を強く促しています。

販売中の「桑名市プレミアム付き応援食事券」や給付が始まる「特別定額給付金」などの活用を市民の皆様にお願いしながら、事業者の皆様への支援を始めとする市内の社会経済活動の再開・活性化に向けた取組を強力に進めています。

令和2年5月15日

桑名市長

伊藤 徳宇